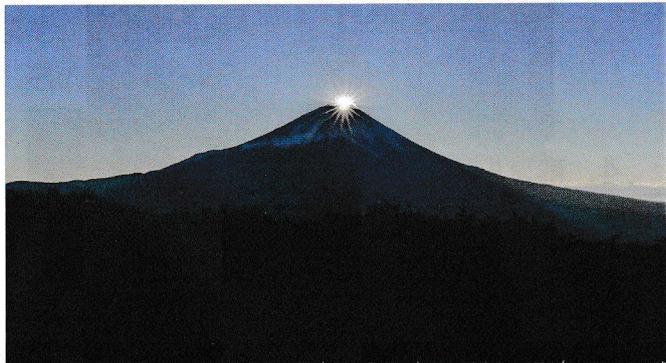




OB 会だより

国臨協 OB 会関東信越支部

2024年1月1日
 発行責任者：木下忠雄
 編集責任者：土井誠一
 事務局：〒191-0062
 日野市多摩平 4-6 多摩平の森 1-3-903 TEL090-3437-4525



年 頭 所 感
 国立病院臨床検査技師協会 OB 会関東信越部
 (略称：国臨協 OB 会関信支部)
 会 長 木 下 忠 雄

OB 会会員の皆様新年明けましておめでとうございます。

昨年中は国臨協 OB 会にご理解ご協力を賜り、誠に有難く厚くお礼申し上げます。

猛威を奮った 4 年越しのコロナウイルス感染症も 5 類感染症に移行と成り、少し安心の兆しが見えて参りました。

昨年の事業計画でありました、Web による理事会の実施にも目途がつき、昨年 9 月試験的に三役会議に導入を試み、良好な結果を得る事が出来ました。現在は理事全員で可能かを確認する段階に至っています。

Web 会議には理事全員が現在所有している通信機器にカメラ等が付属され、会議が可能かを確認する作業が事前に必要です。附属されていない場合のやり方も考慮しなければなりません。



(4 年振りの全員理事会)

令和 5 年 11 月 17 日にはコロナウイルスの流行後では 4 年振りに理事全員での会議を行ないました。

やはり対面での会議には臨場感もさる事乍ら、各理事の意見や情報量の多さに於いては格段の差を感じている処であります。

さて、今年度の事業計画の一つでもあります、**第 43 回定期総会及び創立 40 周年記念講演会・懇親会を、令和 6 年 6 月 1 日(土)「アルカデア市ヶ谷(私学会館)」**に於いて開催する事を目指しております。

会員の皆様には 4 年越しの総会と成ります、万障お繰り合わせの上、ご参加頂けますようお願い申し上げます。

また、令和 5 年度末で、定年退職を迎えられる方々は、私が記憶している方々でも 20 名はいらっしゃると思います。近隣の方には交通費の関係もありますが、ご挨拶に伺いたいと考えております。

最後に成りますが、2024 年が平和で明るい年であることを切に願い年頭のご挨拶と致します。

会費納入のお願い
 今年度の会費を未納入の方は振り込みをお願いいたします。
 □座番号 0250-6-55348
 加入者名 国臨協 OB 会関信支部
 会 費 3,000 円

趣味交換 『切り絵と陶芸』

椎津 稔 (元国立栃木病院)

増田伸也氏 (元国立松本病院臨床検査技師長) とは、互いに山梨の国立医療機関 (西甲府と甲府) に赴任して以来、現在まで 30 年間も交誼をいただいている。

山奥のまた奥へ分け入る溪流釣り (イワナやヤマメなど) を教えてもらった師匠でもある。釣れた魚を小料理屋に持ち込んで料理してもらい乾杯! (氏が1杯飲む間に小生は3杯…割り勘)

増田氏の趣味の一つに切り絵があり、その腕前は驚愕! まさに『切り絵師』と呼べるほどです。この作品を惜しげも無く「出来たよ!」と時折頂きます。その都度感激しておりますが、30 数点ほどたまった中から数点を選び、是非皆様にも御供覧頂きたく紹介するものです。(増田氏諒解済)

1. 博多だんじり祭り①



2. 博多だんじり祭り②



小生が神輿担ぎをしていると言ったら作ってくれました。原版はいずれも A4 サイズで迫力があり、細部までの気遣いを観て頂けないのが少し残念…。

3. 東海道五十三次日本橋 (広重)



4. 南アルプス連山



5. 蜻蛉 (オニヤンマ)



生きているような自然な光調で蜻蛉の複眼も輝いています。

6. 蝶



この他にも数種類 30 匹ほど頂いた。この蝶を看護師さん達にあげたら、ネームプレートの横などに貼り、喜ばれているとのこと。

7. 蝶を小生のシガレットケースの内側に貼り、毎日眺めて楽しんでいる…。



さてえ、頂いてばかりでは申し訳ないと思い、小生の粘土遊びの中から「猫の珈琲カップ」「イワナの文鎮」などを差し上げた。

珈琲を飲む時、あるいは切り絵のカッターナイフ立てなどに使ってもらえたと…。

また、他の珈琲カップもご覧ください。

1. 猫の珈琲カップ達



2. 鶴の恩返し



3. 覗き見サンタ



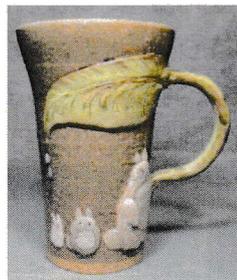
4. プレーメンの音楽隊 5. 花束をあなたに



6. 赤蜻蛉



7. 雨上がりの雫



つい先日も、お互いに健康寿命を伸ばし、好きなことを増やそうね// と話したばかりです。あと20数年で百歳となる。

“悠”とした温厚なお人柄（小生とは相反？）の増田氏との親交継続を希望するところです。（令和5年8月14日記）

ミャンマー連邦共和国における「輸血ならびに造血幹細胞移植医療強化事業」

- 後編 -

稲葉 孝（元 国立国際医療研究センター）

秋になって NCGM に研修生としてミャンマーから 2 人の女性検査技師が日本に来日し半月間という短い時間でしたが、朝から夕方までみっちり鍛えました。来日時は、たどたどしかった試験管を振るという操作も、技術も、研修が終わる頃になると上手にこなせるようになりました。



【東京女子医科大学 血液内科 田中教授のご講演】

傍から見たらセクハラもどきですが、背後から手を添えて試験管を振る作業を教えました。のちに 2 人はヤンゴンでの研修時に現地指導員として活躍をしてもらうこととなります。一人は私が言葉をかけなくても、アイコンタクトで研修生に対して次の作業をする指示が読み取れるようになり、師匠とお弟子さんの関係を築き上げることができました。



NCGM 輸血管理室において研修風景



年が明けて現地（NBC）での実技を兼ねた研修を白鳥主任と 2 人で補いました。総勢 40 名くらいの検査技師の方々に集まっただき、日本から大量の試験管、スポイト、試薬などありとあらゆるものを持参し NBC で教育をしました。血液型は、Karl Landsteiner が 1900 年に ABO 血液型を発見し、翌年の 1901 年に発表をしましたがノーベル生理学・医学賞を受賞したのは 1930 年だったこと、ウィーン大学の病理学教授だったのに 1922 年ニューヨーク

のロックフェラー研究所に移ったことなどを話すことで、自分たちが検査をしている血液型の基本を知ってもらうことで、興味を持ってもらうことから始めました。毎月、給与をもらいそれなりの検査結果を臨床側に提供していた彼らにしたら、何故いまさらこのような研修をしなければなら



いのか不可解だったとおもいます。ただ検査をするだけではなく、どこかで興味を持たせることは非常に重要であり、実技試験、筆記試験を実施し、理解度を確認しました。そして滞りのある実技に対しては細かく解説し、更にレベルを上げていくことをしました。タイル法は簡易的ですが、交差試験までこの方法で実施するの

は危険だと感じましたし、血液型の異なる血液製剤を病棟に出庫した事実もありました。患者の血球浮遊液を作製し、竹串で広げないように攪拌し2分以内に判定するのが基本ですが、ガラス板に仕

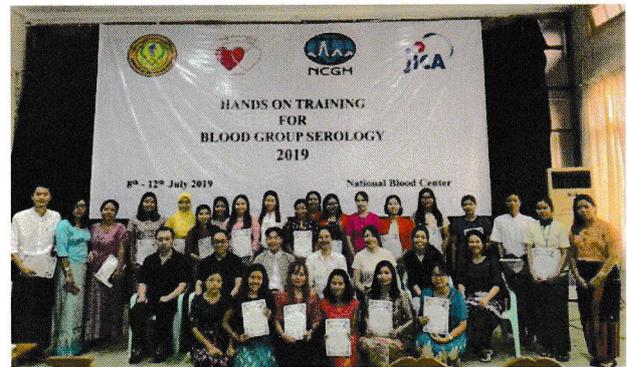


切りもせずに抗血清と血球を垂らして板を回す操作では正確な凝集が読めないことを説明しても理解してくれませんでした当初は。試験管法による判定で、オモテ試験とウラ試験の両方で判定し一致することを見極めなくてはならないことを口で言うのは簡単ですが、浮遊液を作製することの意味から始めなくてはなりません。洗浄瓶の操作も上手くできないので、3~5%の血球浮遊液作製は参加してくれた検査技師間でもマチマチの濃度になっていたため、統一した濃度にするためにお手本を各テーブルにおきました。

ABO 血液型から始まって、交差適合試験、Rh 陰性確認試験、直接抗グロブリン試験の理論、そ

の手技が一通り出来るまで派遣され、東京とヤンゴンを往復しました。

2020年が現地での最後の研修となってしまいました。Covid19の影響よりも、同国国軍が企図したクーデターが勃発し軍出身のミンスエ第一副大統領が暫定大統領となり、憲法417条の規定に基づいて期限を1年間とする非常事態宣言を発出したために入国することが出来なくなりました。ここまで彼女たちを教育し、とても苦勞してきましたし綺麗に咲くはずだった蕾は軍事クーデターによってすべて摘まれてしまいました。軍事クーデター後、ヤンゴン市内、近郊、農村部の医療機関に勤務する検査技師は Civil Disobedience Movement を行うことで独裁政権に反対の意思を表しています。途中で終えてしまった輸血教育プログラムの再開を願って筆を置きます。



編集後記

世の中の移り変わりといえばそれまでだが、長屋、銭湯、商店街という言葉さえあまり聞かなくなり、昨日まで繁盛していたという店が閉店したなどという話も珍しくない。葛飾を彩っていた田んぼ、畑、小川などの風景も消えていった。「不確実性の時代だ」と教えられたのは50年前の話、その話が今改めて心に響いてくるように感じます。(K・K)

OB 会だよりが返送されてくるケースがあります。住所変更、入会、退会、ご意見等がありましたら **必ず葉書にて** 事務局までご連絡下さい。